

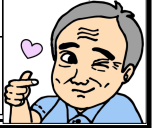
国語学習プリント 古典入門

date : 年 月 日

学習内容：古典の基礎を学ぶ

年 組 番

氏名



古典を学習する上で、留意すること

① 「仮名づかい」について

昔と今とでは、仮名の使い方が違うことがあります。

《はじめに》

i 濁点・半濁点のつく仮名はなかった。

濁音・半濁音(濁点「゛」や半濁点「゜」)を書き表す方法が昔はなかったため。

※教P154 「いろは歌」を見るとわかると思います。

※教科書では理解を深めるためにふつてある場合があります。

ii 拗音(やゆよ)や促音(っ)をあらわす仮名もなかった。

iii 句読点(。や、)もなかった。

※教科書では理解を深めるためにふつてあります。

iv 現代では使われなくなった仮名があった。

「ゐ(ヰ)」「ゑ(ヱ)」など

◎ 「歴史的仮名遣い」とは

仮名は太平洋戦争終結後、現代のようにまとめられました。それ以前は、古典を含め昔の仮名のつかいかたをしていました。いわゆる旧仮名遣い。これを歴史的仮名遣いといいます。

これに対して、現在の仮名のつかいかたを現代仮名遣いといいます。

歴史的仮名遣い ≠ 文語

※あくまで仮名遣いのことをいうもので、「文語」「口語」とは違う次元のものです。歴史的仮名遣いで表現されていても「口語文」のこともあるということです。

② 古典語(文語)には、

ア 古典だけに使われる言葉(現代では使われなくなった言葉)イ 形が同じかほぼ同じだが、意味が変わってしまったものウ 形が同じかほぼ同じで、現代でも同じ意味で使われるものがある。

アの例

いと 訳「たいそうとても」
わろし 訳「よくない、見劣りがする、みつともない」
つきづきし 訳「似つかわしい」
ことさめて 訳「興ざめして」

イの例

かなし 現「泣きたくなるほどつらい」
をかし 古「いとしい、かわいい」
あはれ 現「笑えるほどおもしろい」
うつくし 古「趣がある、みごとだ、すばらしい」
あはれ 現「みすばらしい、気の毒だ」
うつくし 古「しみじみとした情趣」
うつくし 現「きれいだ とどのつている」
うつくし 古「かわいらしい」

問題 次の古典語を「現代仮名遣い」に直して書きなさい。

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1 あど | 2 こゑ | 3 をとこ | 4 ぢごく |
| 5 みづ | 6 おはす | 7 言ふ | 8 こひ |
| 9 うへ | 10 にほひ | 11 まうす | 12 かうし |
| 13 からうじて | 14 やうす | 15 じやうげ | |
| 16 けふ | 17 てふ | 18 げせう | 19 くわし |
| 20 うつくしう | | 21 やむごとなし | |

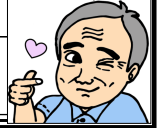
国語学習プリント 古典入門

date : 年 月 日

学習内容：応用編

年 組 番

氏名



③【係り結び】 古典特有の決まり（法則）について。

ある特定の語（助詞）が文中にあると、文末（文末）が「終止形」では終わらない法則を「係り結び」といいます。

（係助詞）
特定の助詞

文末

なむ 連体形
ぞや 連体形
かや 連体形
こそ 已然形

例 花ぞ昔の香にほひける

※係助詞自体に意味はありませんが、強意（強調）を表わすとされています。

④覚えておくと便利な「ば」の用法

古典では「ば」という助詞のすぐ前の活用語の形によって訳し方が変わってきます。

▼已然形十ば……確定条件

▼未然形十ば……仮定条件

・小町は歌の上手なれば

・振りかけ見れば

〔振りあおいで見ると〕

・よき歌を詠まむと思はば

※確定条件 ……で、…と どちらで訳すかは状況を見て

文語助動詞活用表

Table with columns for verb forms (e.g., 希望, 使役, 受身, 断定, 伝聞, 打消, 推量, 打消, 推量・意志, 完了, 過去) and rows for various grammatical aspects (e.g., 助動詞, 未然形, 連用形, 終止形, 連体形, 已然形, 命令形). Includes a '意味' (Meaning) column and a '接続' (Connection) column.

※活用形内の○は、その活用形が存在しないことを示す